平成 16 年 8 月 30 日

各 位

株式会社 三井住友フィナンシャルグループ
(コード番号 8316)

「UFJグループへの資本提供に関するご提案」の送付について

株式会社三井住友フィナンシャルグループは、株式会社UFJホールディングスおよび株式会社UFJ銀行に対し、UFJグループへの資本提供に関する具体的内容等を記した「UFJグループへの資本提供に関するご提案」を送付致しましたのでお知らせします。本提案の概要は以下の通りです。

当社と致しましては、当社グループとUFJグループの統合こそが、両グループの株主、お客様、従業員にとって最適の選択肢であると考えており、当社からの提案を前向きにご検討頂けることを強く期待しております。

1. 出資金額について

提案においては、平成16年9月末までに、UFJグループに必要な金額の資本を提供させて頂く所存であり、必要金額が7,000億円に達するような場合でも当社グループより資本を提供させて頂くことを再度確認させて頂きました。

なお、当社役員の株主に対する義務を果たす観点から、デュー・ディリジェンスは必須と考えますが、効率的に実施することによってスケジュール通りの資本提供が可能と考えていること、デュー・ディリジェンスにおいて、公表情報からでは知り得ない重大な事実が発見されない限り、資本提供を実施させて頂くことを、併せて申し上げます。

2. 優先株式の条件について

出資の形態につきましては、UFJホールディングスへの転換型優先株式での出資をご提案致しました。

優先株式は統合時には消却されるため、統合が行われた場合には条件に係わらず両社の株主の皆様には影響を与えないものと理解しております。したがって、UFJグループと経営統合に関する基本合意がなされた場合、基本合意が継続する期間中には転換優先株式の普通株式への転換権の行使を行わないことと致しております。

以 上